広報伊方町

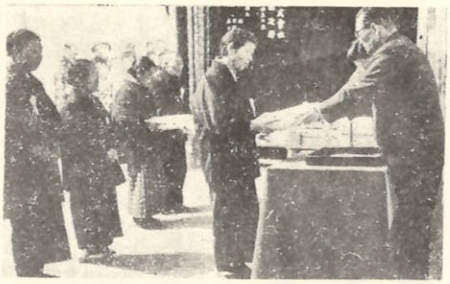
発行人 愛媛県西宇和郡 伊方町
編集 伊方町総務課
印刷所 尾上印刷所 八幡浜市天神通 電話91番

健康優良家庭表彰

国保被保険者慰安の夕開く

昭和三十二年四月発足以来、六年目をむかえた町国保では、順次健全な歩みを続けていますが、町では、十一月二十四日と二十五日の二日間、国保被保険者慰安の夕を開催しました。

被保険者の世帯主全員を招待した会場は超満員の盛況で、映画を観賞、表彰式では健康優良家庭の三世帯、ならびに優良団体二見部落に、町長より表彰状と記念品が授与されました。



町長より表彰状と記念品をうける受賞者

又長年家族計画実地指導員として活躍されている助産婦の、中田、樫尾月、稲田、樫尾の四氏

川永田 岡本惣市、阿部安清、高門柳吉、初山力ネ、泉熊一

奥 岩見健蔵

畑 得能繁政、石上源一郎

久保 山崎幸三郎、山本政義

西 上田龍雄

二見 西内与三右エ門、金山貞子

古屋敷 辻本照道

大成、古田洪造

団体表彰 二見部落

家族計画実地指導員

中田助産婦、稲月助産婦、稲田助産婦、樫尾助産婦

湊浦 二宮信明、吉本鹿之助

伊方越 神野政敬、崎田タケノ

亀浦 山口八蔵、宮本作右エ門、清水定員

中浦 西野木太伊

仁田ノ浜 水上道太郎

河内 渡辺品一、梶原鹿太郎、福山貞任、梶原フユノ

渡辺文四郎、松岡嘉太郎

ゲヨ、菊池武重

尚、当日の受賞者は次のとおりです。

大浜 竹内政時

中ノ浜 中田シ

冬休みをむかえて

町見中学校 城岡茂正

「光陰矢の如し」とか、もはや「冬」という言葉を口にだし、それへの準備と年の瀬を迎えて何か心忙しさが感じられる今日この頃である。

「十二月二十三日から一月十日」までの冬季休業期間は児童生徒が学校という時間に制約された集団教育活動の場から、家庭にそれが移されて行くので、家庭における子供の学習や躾の面については一層気を配って戴き、不断学校で習い養ったものをますます正しい方向に伸ばされ、生活の中に取り込んで貰いたいものである。

一、子供にとって家庭は楽しい憩の場であり、何でも話し合える環境が大切である。つい日々の仕事に追われ、子供を忘れがちになりがちであるが、もはや一時の感情ととらわれてどなり散らし、そして、子供の言い分を聞かない様な家庭の雰囲気になっては、素直に親の意見をきかなくなり、次第に落ち着きを失ないひねくれた子供に仕上げる結果となれば困った事である。休みには子供との接触も多く色々と考えや意見を気軽にだし合って語り合う所に何物かが芽生えてき、子供の心の成長にプラスされる親子の情愛と理解が結び合わされた時に、子供にとって何物にもかえがたい「楽しい我が家」になり賑こんでとんで帰れる家庭になるのではないかと思うのである。

二、子供の生活に「リズム」を持たせることが大切ではないかと思う。昔の非行は家庭が貧しく不和であるのが大きい原因とされていたが、近頃では健全な家庭から非行少年が多くでていると「青少年白書」は訴えており、しかも問題の重点が高校生から中学生へと移りつつあるという事実に驚くのである。これらのことと冬休み中の生活とを考え合わせて、休みになるとやはり自由になり、生活も乱れがちになりやすいがそこには規則正しい生活を送るよう心掛けねばならない。通学日のように朝の起床から始まり、食事、学習時間、家事の分担作業、運動、遊び及び娯楽、就寝等についての日々の計画にもとづいて正しく生活し、合わせて学校の規則を守ることによって、明るい生活のリズムを身につけることが非行の道から救われる大切な事であると思う。

三、子供に毎日能率よく勉強する習慣を身につけたいものである。

学習がおろそかになりやすいがこの期間を利用して、不得意な教科特に基礎的教科、国語、算数（数学）理科、社会、英語（中学）については基本的な積み上げを必要とする教科なので、もう一度復習し正確な知識と理解を身につけなお修得できているものはどんどんと問題に当って応用能力と実力の養成に努めたいものである。なお学習計画にもとづいて中学生は最低「三時間」以上小学生は「二時間」位が要求され冬休み帳や作品をさいて町民福祉のために活躍されます。みなさんの御協力をお願いします。

大浜 山口 要 農業 新

ともすれば休み中は惰性になってしまうも、家庭、学校、社会がスクラムを組んで、次代のにない手がすくすくと伸んで行く事を夢みて今日も精進したいものである。

火元にはなりたくないね おかあさん

お気軽に相談を

新しい民生委員さん

民生委員は今日の社会では、かくことのできない大切な役割をもつ人々です。

民生委員は民間篤志家として、また社会福祉行政に対する協力機関として職務が広範多岐にわたり地域社会福祉活動の強化拡充、心配ごと相談所の設置運営、児童、母子、身体障害者等の福祉向上、公的扶助えの協力など役割はたいへんおおきく、その活動いかんが地域社会におよぼす影響が大きいわけです。

このように大事な仕事を背負ってやっていただく民生委員さんが次のように十二月一日から任命され、これから三年間お世話していただくわけです。

御承知のように民生委員さんはそれぞれ生業をもちながら、時間をさいて町民福祉のために活躍されます。みなさんの御協力をお願いします。

大浜 山口 要 農業 新

中ノ浜 蔦城 光長 農業 新

仁田ノ浜 宮谷竹義 〃 〃

河内 上野 進 公務員 〃 〃

湊 浦 清水サキエ 無職 再

湊浦二 小林 康一 農業 〃

小中浦 渡辺高十郎 公務員 〃 〃

伊方越 神野キクコ 農業 〃

亀浦 前田 秀子 〃 新

中浦 奥田泰三 団体職員 〃 〃

川永田 吉川 重運 農業 新

川永田二 川口命教 僧職 再

豊ノ浦 上田伊三郎 農業 〃

奥 城岡 松行 〃 新

向 堀内 秋好 僧職 再

畑 菊池八三郎 製造業 〃

須賀 渡辺ユキ子 商業 新

久保、西 山口弁好 写真業 再

二見 岩井フミ子 農業 新

加周 今城 弘法 商業 再

田ノ浦 樫尾 寛 漁業 再

古屋敷 井桜はまよ 農業 〃

大成 藤岡宅佐五郎 〃 〃

鳥津 竹上 直市 〃 〃

"産業功労"

知事賞に輝く 西平清滋氏

十一月三日文化の日に、西平清滋氏は、産業功労者として県知事より表彰をうけました。

西平清滋氏

西平氏は明治四十三年、喜多郡大洲村矢野酒造場を振り出しに、過去五十余年間酒造生活を続けら れ、専ら酒造技術の向上と後進の指導育成に尽力され、一〇名に及ぶ優秀な杜氏を養成されました。又西平氏の醸出された清酒は各地の品評会に於て好評を博し、優秀な成績で入賞、酒造功労者として数々の表彰をうけるなど本県杜氏の第一人者として今回の栄誉に輝いたものです。

年末の郵便利用者へお願い

伊方郵便局
町見郵便局

年賀郵便物の差出しはできるかぎり十二月二十二日までとする。

小包郵便物の年末の送達所要日数は四国——大阪間で五日、四国——東京間で十日、四国——札幌間で十五日ぐらいかかる場合もあるので、年内に配達になるためには十二月十五日ごろまでに差し出すこと。また、万一の場合は、十二月十六日以降小包郵便物の年賀郵便物は年末、年始の郵便業務を円滑に運行するために、郵政省では諸施設を拡充強化して万全を期しているが、利用者にも次のことを励行して協力していただくよう要望しています。

1、年末の郵便差出しは早く年末には平常の数倍に達する郵便物が殺到するので年賀郵便物、小包郵便物はできるだけ早く差し出していただくこと。

2、年賀状のあて名は正確に年賀郵便のあて名はとかく省略しがちですが、都道府県名、番地、何々方は必ず記入して下さい

3、お年玉つき年賀はがき以外の年賀状について

お年玉つき年賀はがき以外のはがきを利用して年賀状を出すときは、表面の見やすいところへ必ず一通ごとに「年賀」と赤で書いておくこと。もしこの表示がないと一般の郵便物として処理され年内に配達されるおそれがありますから注意して下さい。

4、小包の包装はしっかりと

小包郵便物は送達途中破損したり、浸潤して脱落したりして他の郵便物に被害を与えるものがありますから、内容品を充分保護できるよう厳重に包装して荷札を二枚つけて下さい。

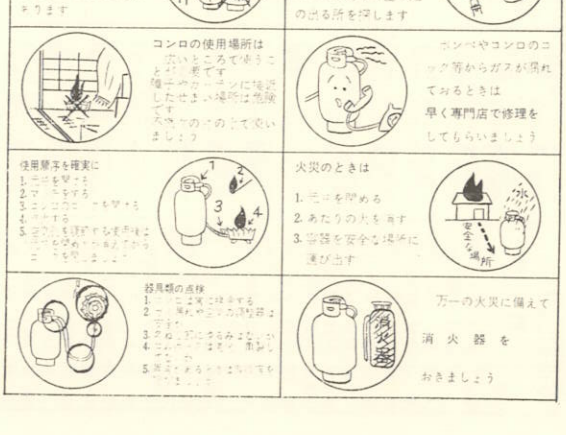
プロパンガスの安全な使い方

最近は、プロパンガスの使用が普及し、各家庭の燃料として、かがすことのできないものの一つとなって、ますます広く使用されるようになりました。これを裏づけるかのように、プロパンガスによる災害が年々ふえてきています。

プロパンガスは、取り扱う者がちょっと注意さえすれば決して危険なものではなく、むしろ家庭燃料としては安全度の高い部類にはいるものといえます。それでは、どんなところに気をつけたらよいのか、わかりやすいよう、図で説明してみましょう。

プロパンガスを使っている御家庭では、早速ボンベの位置や、扱い方について誤りがないかをよく調べて、火災の防止に努めるように注意して下さい。

又故障のもの、使用中いろいろな障害のあるものは、すぐ最寄りの専門店で整備して完全なもので使用して下さい。



年末年始と防犯

伊方町見警察官駐在所

一年の決算期を迎える歳末は、人心のあわただしさが加わるせいか、犯罪が多く発生したり、各種の事故が多くなったりする。

とくに、冬休みや休日で学生、生徒、勤労青年たちに時間のゆとりができるため、風紀警を受けて不良化したり、非行をする傾向が目立ってくる。

そこで、例年十二月中は全国各地でいわゆる歳末の防犯運動を展開して、犯罪および事故の予防（防止）活動に力を入れている。

年末年始の防犯運動の重点項目として警察がとりあげているものは、

少年の非行防止
街頭補導の強化
強盗の予防（防止）
暴力事犯の予防
金融機関および利用者に対する事犯の予防取締

などである。これらの中で強盗に対する心構えとしては、次の基本的な注意点を守り、被害にかからないようにする。

1、ちょっとした留守にも錠を忘れないこと。ひと目で留守とわかるような戸締りはかえって泥棒の目印になるから、目立たない戸締りをくふうする。

2、就寝前に戸締りを確実にすることもに内を暗く、外を明るくする。

3、簡単な錠では危険であるから、効果のある錠を選ぶこと。できれば防犯器具（防犯ベル、防犯灯）を設置する。

4、まとまった現金は、できるだけ手もとにおかないようにし、貴重品は分散して保管し、貯金預金通帳などは印鑑と別々にしておく。

5、商店では、万引きやかっぱらいが多くなるので注意し、手さげ金庫や売上金の置き場所は人目にふれないところにおくこと。

6、乗物、デパート、映画館、盛り場などの人混みでは、スリの被害にかからないよう注意するほか、共同手洗所や待合室などでの盗難防止に注意する。

十二月農作業歴

一、果樹

①晩温州蜜柑の採取適期
浮皮を少く明年の芽ぶきを良くするため適期採取は収穫期以上に大切な作業で県は十二月五日、西宇和郡市は十二月十日を目安として呼びます。今後収穫採取の計画的技術を採り入れることが肝要な経営技術となります。

②肥料の撒布……明年不作を予想する樹には窒素、燐酸加里（ホスポン）を撒布すること。採取直後からマシン油撒布迄の中間に水一斗に対し十六匁～二十六匁を混用

③剪定の撒布……明年不作を予想する樹には窒素、燐酸加里（ホスポン）を撒布すること。採取直後からマシン油撒布迄の中間に水一斗に対し十六匁～二十六匁を混用

④カイガラ虫及赤ダニ（越冬）の防除は翌年の発芽や結実、着花に関係し樹のような害虫防止に万全の作業が発生非必要であります。

(イ)温州蜜柑の場合……マシン油乳剤（原液九五％）の三％液水九升乳剤（五〇倍）二匁を併用し蜜柑全体に三合を混用しさらにDDT三等賞成樹大浜矢野基美三等賞幼樹中ノ浜竹村菅一

(ロ)夏柑の場合……マシン油乳剤（原液九五％）の二％液水九升八合に約二合を混用しさらにDDT乳剤（五〇倍）二匁を併用しさらにホルモン剤二四〇アミン塩の三万三千倍液（農協青果部から可成り無めた第一液を支所へ送附の予定農家は第一液をマシン油乳剤に混合して散布すると夏柑の薄害による落果防止の防止に大変役立つから十二月下旬～一月上旬に全園に散布すること。

(ハ)防風の施設、成樹は効論幼樹も乳剤散布が終れば直ちに行う幼樹の場合は片方だけ防いで片方は開けておくこと。

⑤温州蜜柑の立枯病対策

⑥夏柑の立枯病対策

二、畜産

①和牛（黒牛）の購入、販売上の注意事項。牛は粗飼料で比較的利益があるが売買に損益がでる。飼いやすく売りやすい牛を買のな時に入れ飼料の多い時に飼って売めな時に手放すのが理想である。

(イ)素牛のカンコツが肉付に大きな関係がある……肩り易い牛……

(ロ)丸顔で口が大きい。(ハ)首が短い

(ニ)肩は厚く胸と肋（ろく）の張りが良い。(ホ)腰上の十字部が平で

(ヘ)尾は長く付根が中広い。(ト)股は厚く広いこと。等の体型を買入れる。

	作目別	一日の労働報酬	区当	労力人役
温州蜜柑		円	戻	
	一四七七〇〇	一七八二〇〇	三五	五六
	一七九〇〇〇	九三九〇〇〇	二四	
	一七四〇〇〇	一七四〇〇〇	二五	
夏柑	四一六〇〇〇	三三二〇〇〇	一八	一八
米作	七九一〇〇〇	七九一〇〇〇	八二	
麦作	五六七〇〇〇	五六七〇〇〇	四〇	
甘藷	一三一〇〇〇	四二〇〇〇	三〇	
馬鈴薯	四二〇〇〇	四二〇〇〇	二九	
西瓜	三九一〇〇〇	三九一〇〇〇	七一	
玉葱				
タバコ				
まゆ				
和牛	一頭一日	九七〇〇	八ケ月	六・八
豚	一頭一日	一〇〇〇	六ケ月	〇・八
鶏	一羽一日	七一	一ケ年	一・二

『猫が自分の尻尾をおおて一ケ所をぐるぐる廻っていては意味がない』『社会の消費動向に対応する撰択的抜大の新転の時である』

菅及員伊方所所技師　酒井勇

農協見学記

伊方小学校三年　武田正子

ことないだは、せっぱいをしてもらってどうもありがとうございました。

一億六千万円もらえぶっているというのを聞いてとてもびっくりしました。帰ってから一先生が伊方の町はえらいんだよ。ほんとうに伊方の町は、一億六千万円というお金をちょぶ金をしているのでほんとうにびっくりしました。こんなことをあえてもらってたちは、このあいだから、のうぎようきようどうくみあいのことを勉強していて、本の、のうぎよきようどうくみあいには、ゆうせんほうそうがあって、とてもべんりそうが、できたらいいと思いました。これからも、のうかの人たちのために、つくしてください。

伊方小学校三年　清水末昭

こないだはどうもありがとうございました。伊方の村で早く、ゆうせんほうそうができるといいと思います。これからもっと力をあわせてはたらいてください。

伊方小学校三年　村井佳名子

このあいだは、のうきようの、しごとなどを教えてくださって、どうもありがとうございました。三つのくらに、米が二千五百ぴょうもはいっていて、びっくりしました。そして一億六千万円も、お金をあずかって、七千万円もお金をかしだしていると聞いて、すごいと思いました。わたしたちは、このあいだから、のうぎようきようどうくみあいのことをよくしらべようとおもいました。のうきよきようどうくみあいには、ゆうせんほうそうがあって、とてもべんりそうが、できたらいいと思います。これからも、のうかの人たちのために、つくしてください。

伊方小学校三年　田辺正人

ふいそうこには、くものすがたくさんありました。そしてふるいものをはらってあかるくしたらいいと思います。そして、しろいかの本の村には、ゆうせんほうそうをしていました。伊方の村で早く、ゆうせんほうそうができるといいと思います。これからもっと力をあわせてはたらいてください。

伊方小学校三年　村井佳名子

なさん元気でがんばってください。

ほくらの作品

人

婚姻

（十月二十日～十二月十九日）

出生

（十月二十日～十二月十九日）

死亡

（十月二十日～十二月十九日）

12月の六聖かしおり

年末年始の行事は、一年の中でもっとも大切な行事であります。

年末年始の行事は、一年の中でもっとも大切な行事であります。

年末年始の行事は、一年の中でもっとも大切な行事であります。